Update Information:　2026/10/28/ 8:35 PM

◆各話へのクイックリンク

お急ぎの方は、設定資料を飛ばして、
クイックリンクから　各話へ直接ジャンプしてください。

□第三話
□第四話

Copyright@2026 DBS

設定資料

「私が工業高校に進学した理由　一年三学期」

夢雄　美侶

Copyright@2026 D³S

設定資料

タイトル

「私が工業高校に進学した理由　一年三学期」
※前編　第一話　から　第二話　まで
※後編　第五話　から　第十話　まで

全体あらすじ

県立姫玉工業高校1年生の夢前美優の周りで起こるドタバタコメディ
しかし、内容は、エロ、コメディ、エロ、シリアス

シリーズ構成

・「私が工業高校に進学した理由　一学期」
・「私が工業高校に進学した理由　二学期」
　・クリスマス特別編（短編）
・「私が工業高校に進学した理由　三学期」

記号

□第〇幕　サブタイトル

〇場所

Copyright©2020 D³S

全話共通設定

2026.09.30

▽ト書き

※全話を通しての設定で

登場人物

◎メインキャスト

※シリーズを通してのキャストです

夢前　美優（ゆめさき　みう）（十五歳）

身長１６４センチ

本人は思っていないが、スタイはいい

高校一年生、（増本中学校出身）

成績は普通

ブラスバンド部に入っており、中学では　、

高校ではクラリネットを担当している

人前ではウヴな振りをしているが、内面は超エロエロ

ひとつ　ひとよりエロが好き

ふたつ　ふふふ　とスケベ心

みっつ　見たくてたまらない

Copyright@2026 D³S

よっつ　よろけて、わしづかみ
いつつ　いかせてなんぼやねん

高谷　智美（たかたに　ともみ）（十五歳）
身長１６０センチ
高校一年生
野球部マネージャー
三人の中では背も高くおしゃれ
みんなの前では経験済みの振りをしているが、実は経験無し
中学時代は、虐められていた
※智美の過去は二学期編で明かされる

中川　松子（なかがわ　まつこ）（十五歳）
身長１５４センチ
高校一年生（辺富中学校出身）
吉賀に恋する乙女
成績優秀
大学へ進学するためにカメラ屋でバイトをしている
同じ中学校の出身に小島がいる

小村　健一（こむら　けんいち）（十五歳）
高校一年生（増本中学校出身）

Copyright©2026 D's

身長１７６センチ　スタイルもいい
イケメンで、女子にもてる要素をもちながらも、すごく純粋で
世間知らずなところあり。

吉賀　達郎（よしが　たつお）（十五歳）
高校一年生
身長　１６０センチ　体重４８キロ　華奢で色白
カリブ海に浮かぶ小国の外交官の息子
海外生活のため、露出など気にならない性格
小村のことが好きである

松村　純（まつむら　じゅん）（十五歳）
高校一年生
身長１６１センチ　体重５２キロ
普段は黒縁メガネをかけている
水泳部に所属している
根暗で温和しい性格
実は、服を脱ぐと、見事な筋肉質の肉体を持ち、ボクシング、空手、
などを会得し　喧嘩はかなり強い
※松村の過去は第三部で判明

Copyright@2006 D's

（補足）家族構成

■夢前家

郊外の住宅地に住んでいる
二階建ての一軒家　よくある注文住宅
美優、美穂の部屋が二階にある

父　（現時点・無名）
普通のサラリーマン４０代
コンピュータ関係の仕事をしており、ＩＴに長けている

母　（現時点・無名）

姉　美穂（みほ）美優の二歳年上（十七歳）
秀才で成績は常にトップ
※中学までは、それほど成績はよくなく、中学のある出会いから
猛勉強し超難関国立大学に自宅から通っている
そのためか　おしゃれに疎くすっぴんで、服もシンプル

小村家

郊外の住宅地に住んでいる
二階建ての一軒家　よくある注文住宅

Copyright@2020 D³S

父　浩太郎（こうたろう）（四十四歳）
ごくごく普通の会社でサラリーマンをしている
しかし、裏では絶大な人気を誇るアダルト小説を書いており稼いでいる。家族にはまったく知られていない。

母　明日香（こむら　あすか）（四十歳）
専業主婦

妹　明日美（こむら　あすみ）健一の一つ下（一四歳）

吉賀家
代々カリブ海に浮かぶ小国の外交官をしている

祖父　吉賀　ＸＸＸ（現時点・無名）
父　吉賀　ＸＸＸ（現時点・無名）
母　吉賀　遥（はるか）

中川家
祖母　（現時点・無名）
日本海の海岸近くに住む
実は大地主

小島家

Copyright@2026 ***

郊外の住宅地に住んでいる
二階建ての木造建築
小島の部屋二階の和室
隣が姉（優子）の部屋
優子は、二年生で出演

〇クラスメイト
２組の生徒は、３年間持ち上がりのため、変更はありません。
★主要人物
☆準主要人物

出席番号

１　足立（あだち）

２　井口（いぐち）
バレーボール部
喧嘩ぱやい正確をしている

３　池田（いけだ）
サッカー部
小島の仲間

Copyright@2026 D³S

４　石井　盆太（いしい　ぼんた）
　　通称　ボンソワール

５　岩山（いわやま）

６　遠藤（えんどう）

７　太田（おおた）

８　尾方（おがた）

９　柿本（かきもと）

１０　桂川（かつらがわ）

１１　木高（きだか）

１２　小島　智（こじま　とも）
　　身長１７２センチ　普通体系だが、顔が大きいため
　　振り、しかも、怪獣映画に出てきそうな顔
　　山岳部

☆

Copyright@2026 D's

二次元萌えキャラ大好き
好きな色は　ピンク
しかし。二次元キャラに飽き足らず、カワイイ男の子
吉賀、松村のことも狙っている
二年生編では、姉（優子）がおり、美優の姉と同じ大学
に通っている事が判明

★

１３　小村　健一（こむら　けんいち）
バスケットボール部

１４　塩屋　（しおや）
小島の仲間

１５　柴山（しばやま）

１６　白石　（しらいし）

１７　高石　（たかいし）

☆

１８　滝本　恵（たきもと　めぐみ）
ラグビー部
元々、美優、小村と同じ中学出身

Copyright@2026D's

がっちりした体格で、高校ではラクビー部に所属
二部の文化祭で、年上のＡＶ女性に好意を持ち、
クリスマスに関係を持ってしまう。
そしてＡＶ女性が、小村の父親と知り合いであり、
滝本にはバレてしまう

１９　谷田（たにだ）
クラスではイケメンボーイで　もてる容姿をしている
いつも中林と連んでいる

２０　津世（つせ）
演芸同好会

２１　手柄（てがら）

２２　豊国（とよくに）

２３　中尾（なかお）
バドミントン部

２４　中谷（なかたに）

Copyright@2026 Do's

２５　中野（なかの）
　　バスケットボール部
　　身長が高い
２６　中林（なかばやし）
２７　中山（なかやま）
２８　永江（ながえ）
２９　新田（にった）
３０　沼田（ぬまた）
３１　野村（のむら）
３２　鼻瀬（はなせ）
３３　百部（ひゃくべ）
３４　福井　良樹(ふくい　よしき)
　　ラグビー部

Copyright@2026 D's

３５　福山　俊雄（ふくやま　としお）
　　山岳部

★
３６　松村　純（まつむら　じゅん）
　　水泳部

★
３７　吉賀　達郎（よしが　たつお）
　　バスケットボール部

★
３８　高谷　智美（たかたに　ともみ）
　　野球部マネージャー

★
３９　中川　松子（なかがわ　まつこ）

★
４０　夢前　美優（ゆめさき　みう）
　　吹奏楽部　クラリネット担当

〇教師
竹田（たけだ）５０代
クラスの担任で、てっぺんハゲがあることから、入学早々から

Copyright©2026 D's

ザビエルとあだ名を付けられる
見た目と違い、生徒思いの良い先生である

☆　土呂（とろ）４０代
保健体育担当
ゲイであり、男子生徒の股間を触るのが生きがい

落合（おちあい）男　五十代
工業化学科の教員

山田（やまだ）女　四十代
工業化学科の教員

■その他　（出数は少ないが、物語上　重要な役）

〇一学期に登場

マヌカンの店長（名前は未定）推定四十代
吉賀行きつけのアパレルショップ（ディーゼル）の店長
実際は、ディーゼルの日本支社長も兼ねている
当然、男好きで、吉賀が連れてきた小村にちょっかいを出す
スリムで長身の男性

Copyright@2026 D's

金髪で指には付け爪

〇二学期に登場

川崎　（かわさき）
三年一組　デザイン科　三年では一番のイケメンと言われている
大学受験で、推薦入学をしたく　大倉のいいなりになっている

古屋　豪（ふるや　たけし）推定三十代
※X接点の古屋と同一人物
小村のバイト先に客として登場
男色家である

須賀　小雪（すが　こゆき）推定　三十代
美人、ＡＶ女優をしている
文化祭で滝本と出会い、付き合うようになる

白井　幸子（しらい　さちこ）
智美　中学時代のクラスメートで、智美を虐めていた

Copyright©2026 D³S

〇三学期で登場

花北　大悟（はなきた　だいご）※三学期に出演
露天商で、たこ焼きを焼いている
松村の父を尊敬している

浜田（はまだ）
高校二年生
身長１７０センチ　体重５４キロ　色白で華奢な身体
中学時代は、陸上の長距離をやっていた
美優の一学年上　ブラスバンド部　暫定部長
美優と同じでクラリネットを担当している

二宮（にのみや）通称　ニノ
高校二年生
ブラスバンド部　トランペット担当
浜田に密かに恋をしている

浜野　智恵（はまの　ちえ）
高校三年生
ブラスバンド部の元部長を務める

Copyright©2026 D³S

清瀬（きよせ）
高校三年生　浜野と同じブラスバンド部

大柄な男（通称　すもう取り）推定　五十才
会社の経営者

ふくよかな中年女性（通称　まんじゅう）推定　五十才
会社の経営者

ガリガリの中年女性（通称　カマキリ）推定　五十才
会社の経営者

背景

学校（主舞台）について

姫磨工業高等高校（ひめまろこうぎょうこうとうがっこう）
美優達が通う高校
県立高校であり
一組・デザイン科

Copyright©2026 D³S

二組・工業化学科
三組・電気科
四組・機械科
五組・溶接科
六組・情報処理科

で構成される。
各科ごとに校舎がわかれており、敷地はかなり広い
シャワー室を備えた部活棟があり、二十五メートルの屋外プールを備える

クラブ活動
男子生徒が大半を占めているため、女子はマネージャーとなることが多い
・ブラスバンド部
　県内一の実力があり数々の大会で優勝している
・バスケットボール部
・ラグビー部
・サッカー部
・テニス部
・バドミントン部
・山岳部
・野球部
・陸上部
・水泳部

Copyright©2026 D³S

・極真空手部
・Ｅスポーツ部
・鉄道同好会
・クイズ同好会
・演芸同好会

〇夢前家
若松町

〇小村家

〇吉賀の住むタワーマンション
新増山（しんますやま　レジデンス）
五十階建ての構想マンション　最上階に吉賀が住んでいる

Copyright@2026 D³S

目次

目次

「私が工業高校に進学した理由　一年三学期」……2
設定資料……3
タイトル……3
全体あらすじ……3
シリーズ構成……3
記号……3
全話共通設定　※全話を通しての設定で……4
◎メインキャスト……4
（補足）家族構成……7
○クラスメイト……9
○教師……14
■その他　（出数は少ないが、物語上　重要な役）……15
○一学期に登場……15
○二学期に登場……16
○三学期で登場……17
背景……18
学校（主舞台）について……18
クラブ活動……19

Copyright@2026 D³S

目次

第三話……21
サブタイトル「ブラスバンド部の事件簿」……25
本話について……26
□第一幕　ブラスバンド部の部室にて……26
○（放課後）ブラスバンド部の部室……27
（＃ＡＩによるイメージ画像＃）……27
（＃ＡＩによるイメージ画像＃）……29
（＃ＡＩによるイメージ画像＃）……33
（＃ＡＩによるイメージ画像＃）……36
＃　数分経過　＃……37
○（同）部室　浜野登場……37
（＃ＡＩによるイメージ画像＃）……39
□第二幕　二宮登場……49
◦（同）ブラスバンド部　部室……49
○（同）部室……53
○（同）部室……54
○（同）ブラスバンド部　準備室……55
（＃ＡＩによるイメージ画像＃）……55
（＃ＡＩによるイメージ画像＃）……56
□第三幕　部活動終了後の部室にて……61
◦（午後六時）ブラスバンド部の部室……61

Copyright@2026 D³S

（＃ＡＩによるイメージ画像＃）……68
第四話……78
サブタイトル「妖怪達の事件簿」……79
本話について……79
あらすじ……79
登場人物（本話のみ）……79
□第一幕　浜田の災難　第二楽章……80
○（午後七時前）ブラスバンド部　部室……80
○（同）廊下……81
□第二幕　妖怪登場……83
○ブラスバンドの部室……83
（＃ＡＩによるイメージ画像＃）……84
（＃ＡＩによるイメージ画像＃）……88
（＃ＡＩによるイメージ画像＃）……90
□第三幕　美優が部室に戻ってくる……95
◦ブラスバンド部の部室……95
（＃ＡＩによるイメージ画像＃）……95
○（翌朝）ブラスバンド部の部室……97
（＃ＡＩによるイメージ画像＃）……98

Copyright@2026 D³S

Copyright@2026 D³S

「私が工業高校に進学した理由　一年三学期」

第三話

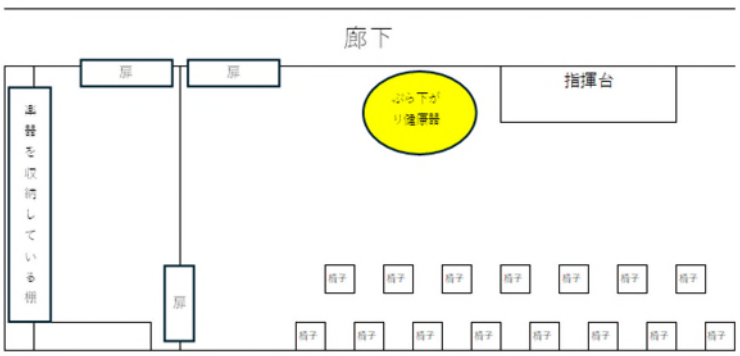
夢雄　美侶

Copyright@2020 D³S

サブタイトル「ブラスバンド部の事件簿」

本話について

美優が所属するブラスバンド部
県内随一の実力を持つ。楽器は高価なものばかり。
資金はどうやって?その秘密が解き明かされます



Copyright@2026 D³S

□第一幕　ブラスバンド部の部室にて

○（放課後）ブラスバンド部の部室
部屋の前には、立派なスピーカーとオーディオが置いてあり
スピーカーの横には、ぶら下がり健康器が置いてある
ぶら下がり健康器には、転倒防止のベルトが巻き付いている
※転倒防止ベルトは、別の目的の為である
美優が一人だけがいる



（＃ＡＩによるイメージ画像＃）

▽

美優　椅子に座り、クラリネットの練習をしている

（数分経過）

Copyright©2026 D'S

美優

▽美優　クラリネットを膝に置く

「相変わらず　みんな、来るの遅いわね。それでも、大会では優勝するんだからすごいわ」

＃扉の開く音＃

”ガッラッ”

▽浜田、部室に入ってくる

浜田は一年先輩の男子高校生
長身と言うほどではないが、スタイルもよく顔もよく色白のイケメン
Ｔシャツに、ランニングパンツ（学校の体操服）
額に汗、Ｔシャツも汗ばんでいる
実は浜田、美優にちょと気がある

Copyright@2026 D³S

浜田

（＃ＡＩによるイメージ画像＃）



▽浜田、美優を見る

「お！　夢前　あいかわらず早いね。真面目ちゃんだ」

▽美優、浜田の顔を見る

Copyright

美優　「お疲れ様です。浜田先輩」

（美優）（浜田先輩、いつ見てもイケメンだなぁ）

浜田　「まだ、みんな来ないな」

美優　「そうですね。まだ、一時間くらいは来ないと思いますよ」

浜田　「うちのみんなは、本番直前にならないと真剣にならないからな」

美優　「それでも、いつも大会で優勝するから、すごいですよね」

浜田　「そうだよな。案外、素質ってやつかな」

美優　「素質か。いいなぁ。私も欲しいわ」

浜田　「何言ってんの。夢前だって、クラリネットの指裁き　すごいじゃないか」

美優　「だめだめ。私なんて、まだまだですよ。だから　こうして早く来て練習をしているんですよ」

Copyright@2026 D³S

（美優）　（フィンガーテクは、イメトレしてるからばっちりよ）

浜田　「理由はどうあれ、目的に向かって練習をすることはいいことだ。今の俺もそうだけど」

（美優）　（そう、私の目的は、このフィンガーテクで、男をいかせまくることよ）

美優　「浜田さんの目的ってなんなんですか」

浜田　「もうじき、マラソン大会があるだろ」

美優　「そうみたいですね」

浜田　「俺、中学では陸上で長距離やってたの言ってなかたっけ」

美優　「そういえば聞いたかも」

浜田　「で、俺、絶対　陸上部の奴らには負けたくないんだ」

美優　「負けたくないって」

浜田　「文化部が陸上部より早いって、かっこよくないか」

Copyright@2026 D³S

美優　「文化部って、運動音痴って見られてますもんね」

浜田　「だろ」

美優　「たしかに　かっこいいかもです」

浜田　▽浜田　ぶら下がり健康器の下に行く

「汗かいたから、シャツ乾かせるな」

▽浜田、Ｔシャツを脱ぎ、椅子にかける

上半身裸

▽美優、浜田の上半身裸をガン見

（美優）（浜田さん、細身の筋肉質、無駄な脂肪もなくてかっこいいわ）

浜田　「えいっ！」

▽浜田、ぶら下がり健康器にぶら下がる

Copyright@2026 D'S

（美優）

浜田

（＃ＡＩによるイメージ画像＃）



▽美優、浜田のランパンの膨らみを見る

（ああ、イケメンのランパンの膨らみ　たまんない）

▽浜田、美優の目線を見る

「夢前、俺のどこ見てんの？」

▽美優、慌てて目線をそらす

Copyr Ight(c)

美優　「え？見てませんよ」

浜田　「いやいや、俺の大事なところ、見てただろー」

（美優）　（やば）

▽美優、ぶら下がり健康を見る

美優　「えっと、なんで、部室に、そんなものがあるかな？って考えてたんです。」

浜田　「よいっしょっと」

▽浜田　ぶら下がり健康器から下りる

浜田　「そうだな。俺が入部したころには有ったな。見た目も古いし、大分前から有るるんじゃないかな」

美優　「誰かが何の為なのかしら」

浜田　「まぁ、そんなことはどうでもいいんだけど」

Copyright@2026 D³S

浜田

浜田

美優

浜田

▽浜田　ぶら下がり健康器の部品を動かし形を変形させる
　背もたれ部分が筋トレ台になり、細くて短いながらも寝転ぶことができる

「でも、今日みたいに疲れた日は、こうやって・・」

▽浜田、筋トレ台に寝転ぶ

▽浜田、顔を起こします

「こうやって、ゆっくり休める」

「浜田先輩、いつもそこで、寝てますもね」

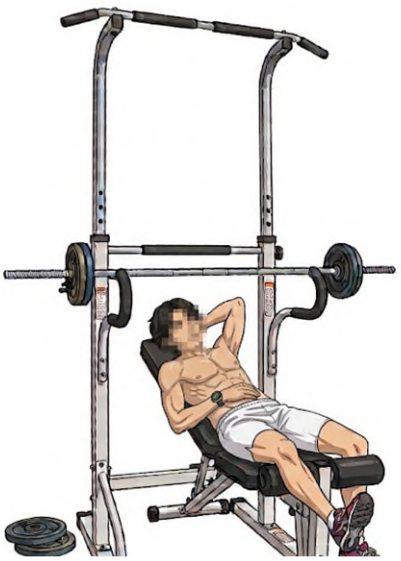
「そういうわけで、俺みんなが来るまで、ちょっと寝とくわ」

▽浜田、細長く短い　筋トレ台の部分に、仰向けになり、寝そべる
　短いので、浜田の足は床についてしまっている
　浜田のランパンのもっこりが強調される

Copyright@2026 D's

（美優）

（美優）



（＃ＡＩによるイメージ画像＃）

▽美優、浜田のランパンのもっこりを凝視する

（ラッキー　めっちゃモッコリか見えてるぅ）

▽美優、クラリネットを見る振りをして、顔を横に向けて浜田のランパンを見る

（残念、中は見えないわね）

Copyright(c)

＃　数分経過　＃

〇（同）部室　浜野登場
　美優　クラリネットの練習をしている
　浜田　筋トレチェアーで仮眠中

美優　「しかし、全然、誰も来ないわ。」

〇ブラスバンド部の扉が開く

＃　ブラスバンド部の扉が開く音　＃
”ガラッ”

▽美優、ドアの方を見る

▽浜野、部室に入ってくる
　美優の姿を見る

浜野　「あれ？夢前さん、一人？」

▽美優、ドアの方を見て、浜野を見る

Copyright@2026 D³S

美優　「あ、あさり先輩　お疲れ様です。今、浜田さんが、居られますけど」

あさり先輩・・・　本名：浜野　智恵　高校三年生
三年生の為、既に退部
名字が〝浜野〟のため、某　まんがの主人公　から
〝あさり〟と呼ばれている。

浜野　「浜田もいるの」

美優　「あそこで、休憩されてます」

▽美優、浜田が寝ている見た

▽浜野、浜田の方を見る

▽浜野、部室に入り、ぶら下がり健康器で寝ている浜田に近づく

▽浜野、浜田のランパンがもっこりしているのを見る

Copyright@2026 D's

浜野　美優

（＃ＡＩによるイメージ画像＃）



「ふふふ、よく寝てるわ」

「そうですね」

▽浜野、美優の顔を見る

Copyright©2020 D's

浜野　「ちょっと、イタズラしてみましょっか」

美優　「折角　気持ちよく寝ているのを邪魔しちゃダメですよ」

浜野　「もっと気持ちよくさせてあげるのよ」

美優　「どういうことですか」

浜野　「夢前さんは、男の子の　大切なところが、大きくなったの見たことある」

美優　「大切なところって」

（美優）（知ってるに決まってるだどろうが）

浜野　「まだまだ、ウブなね。いいわ。教えてあげる」

美優　「え、なんですか」

（美優）（なんてね）

浜野　「こっちにいらっしゃい」

Copyright@2026 D³S

浜野　▽美優、クラリネットを椅子に置き、浜野のそばに行く

▽浜野　浜田が寝ている横に、膝をたてて座る

▽美優、浜野の後ろから浜田のランパンの膨らみを見ている

浜野　「見てなさい」

▽浜野　浜田のランニングパンツの膨らみを指でなぞりだす

浜野　「ここを　こうやって」

▽浜野　浜田の陰茎の形にそって、ランニングパンツを擦り出す

浜野　「良い感じ」

▽浜野、浜田のランパンの膨らみの上を何度もなぞる

浜田のランパンの膨らみが大きくなってくる

浜野　「ほら、起ってきた」

#浜田のランニングパンツがテントを張りだした

Copyright@2026 D³S

（美優）　（わ、勃起してきた）

浜野　▽浜田、顔がピクッとなる

美優　▽浜野、浜田の顔の変わる瞬間を見てる

浜野　▽浜野、振り向き、美優の顔を見る

美優　「カワイイわ」

浜野　「そうですよね、私が言うのも変ですけど、浜田先輩って、カッコカワイイですよね。」

美優　「ねぇ、夢前さん。反対側から、浜田の乳首を指で触ってみて」

浜野　「ダメですよ」

（美優）　「いいから。乳首だって、起つのよ」

（乳首って起つの。み、みたい）

Copyright@2026 D³S

美優　「起きちゃいまずよ」

浜野　「大丈夫よ。絶対起きないから」

▽浜野、浜田が狸寝入していることに気づいている

浜野　「ほら、早く」

▽美優　浜田を挟んで、浜野の反対側に膝をついて、しゃがむ

（美優）（わぁ、浜田先輩の乳首透き通っていてきれい。遊んでないのね）

浜野　「指先で優しくよ」

（美優）（先輩命令だもん。しかたないわ）

▽美優　浜田の乳首を人差し指で、つついてすぐに離す

浜野　「撫でないとだめよ」

▽美優　浜田の乳首の先を人差し指で、何度も撫でる

Copyright©2026 D³S

（美優）　（わぁ。これが、男の乳首なの。柔らかいわ）

浜野　▽浜田、ランパンの中の固くなった陰茎が、ビック、ビックと動く

「ほら見た面白いでしょ」

▽美優、浜田のランパンの膨らみを見ている

▽浜田、ランパンの中の陰茎が、前後に動き、ランパンが大きく揺れている

美優　「どうなってるんですか」

▽浜野、浜田の陰茎をランパンの上から握り、ぐりぐりと動かす

（美優）　（なに、なんて大胆なの）

浜野　「男の子って、気持ちいいと、ここが固くなって、動きだすのよ」

美優　「すごいです」

浜野　「ちょっと握ってみる」

Copyright@2026 D's

美優　「いえ、大丈夫です」

（美優）（わぁ、なにが大丈夫なんだよ）

浜野　「何事も社会勉強よ」

（美優）（そうよ　これは社会勉強なのよ）

▽美優、浜田の乳首を撫でるのを止める

▽美優、膝を立てたまま、浜田のランパンの前に移動

▽浜野、浜田の陰茎から手を離す

浜野　「どうぞ」

美優　「では、遠慮無く」

（美優）（何が遠慮なくなんだよ）

▽美優　ランパンの上から浜田の勃起した陰茎をゆっくりと握る

Copyright@2026 D³S

（美優）　（なに、これが男のあれ。ランパンの上からでも熱を感じるわ）

浜野　「どう、固いでしょ」

美優　「はい」

浜野　「もう少し教えてあげる」

（美優）　（なに、なに）

▽美優、手を離す

▽浜野　浜田のランパンの裾をめくり、インナーをされけだす
　浜田の陰茎の形がはっきりとわかる

▽浜野　浜田の亀頭の先の割れ目を指でなぞる

浜野　「ほら、これが亀頭っていうのよ」

美優　「すごい」

Copyright@2026 D's

浜田　▽浜野　浜田の陰茎部分を指先でなぞり出す

「うっ」

▽浜田の腰が持ち上がる

美優　「あ」

浜野　「大丈夫よ。それより、ここを見て」

▽浜野　インナーの中の亀頭の割れ目の部分にシミができているのを見せる

浜野　「我慢汁よ」

美優　「我慢汁？」

浜野　「きっと、気持ちよすぎたのね。もう少し、刺激を与えてみましょうか」

美優　「そろそろ起きてしまいますよ」

浜野　「夢前さんだって、最後　どうなるか知りたいでしょ」

Copyright©2026 D³S

美優　「最後までって、何ですか？」

（美優）　（そりゃ、こんなイケメンが　いくとこ見たいわな）

浜野　「ふふふ、知らなければ、教えてくれあげる」

▽浜野　浜田のランパンの裾を元に戻す

▽浜野　浜田のランパンの裾から手を入れて、インナーの上から陰茎を握る

▽浜野　陰茎を扱きはじめる

浜田　「あ、あう」

▽浜田　目を瞑っているが、腰が上下に動き出す。

浜野　「ほら、早く、いっちゃいなさい」

Copyright@2026 D³S

□第二幕　二宮登場

〇（同）ブラスバンド部　部室
　ぶら下がり健康器の簡易筋トレ台で寝ている浜田を囲んで美優と浜野がいる
　浜野は、浜田のランパンの中に手を入れ、浜田の陰茎を扱いている

#ブラスバンド部の扉が開く音#

”ガラッ”

▽浜野、音を聞き、すぐにランパンから手を出す

二宮　「チース」

▽二宮、浜野、美優を見て二人のそばに近づいてくる

浜野　「あ、浜野先輩、お疲れっす」

二宮　「二宮君、久しぶり」

▽美優、二宮の顔を見る

Copyright©2026 D³S

美優　「二宮先輩、お疲れ様です」

二宮　「お疲れ」

美優　「今日は、早いですね。どうしたんですか？」

▽二宮、浜田の寝ている姿を見る

浜田は、勃起したままのでランパンがテントを張っている

二宮　「マラソン大会近いので、浜田がそろそろ寝てるだろうなと思ってな」

美優　「よくわかりますね」

二宮　「まぁな。付き合い長いからさ」

▽二宮、浜野を見る

二宮　「浜野先輩はどうして」

浜野　「なんとなく、もう、卒業だと思うと、来てみたくなったの」

▽二宮、寝ている浜田を見る

Copyright@2026 D³S

二宮　「おーい、浜田　なにやってんだ」

▽浜田　目をあけ　上半身を起こす

浜田　「あぁ、ちょっと休憩してた」

▽浜田、上半身を起こす

▽二宮、かがんで、ランパンの上から浜田の陰茎を握る

二宮　「勃起してるやないか、ヤラシイ夢でも、見てたんじゃないのか」

浜田　「おいおい、やめろよ」

（美優）　（うらやましい）

▽浜田、二宮の手を退ける

▽浜田、立ち上がる

浜田　「もう少しで　やれたんだけどな。お前のせいで、出来なかったじゃないか」

Copyright@2026 D³S

二宮　「悪い悪い　夢精の邪魔しちゃったな」

浜野　「じゃ、私はそろそろ行くわ。」

▽浜野　浜田の顔を見る

浜野　「浜田君　大切な話があるから、部活終わったら、ここで待っててくれる」

浜田　「もちろん。オレも、消化不良ですから」

浜野　「じゃ、夢前さん。またね」

美優　「浜野先輩、いつでも来て下さいね」

▽浜野、ドアから出ようとするが、停まる

▽浜野、美優の顔を見る

浜野　「そうだわ、夢前さんも部室に、残っててくれる」

美優　「私もですか？」

Copyright@2026 D's

浜野　「ええ、大事な話があるの。でも、他に用事があるなら、いいわ」

▽美優、少し考える

美優　「いえ、大丈夫です」

浜野　「じゃ、後ほど」

▽浜野、部室を出ていく

○（同）部室

美優、浜田、二宮がいる

美優　「あ、私、外で練習してきます。」

浜田　「俺も、そろそろ始めるか。夢前、俺も後で行くから音合わせ頼むな」

美優　「はい。待ってます」

▽美優、クラリネットを持って部室を出る

Copyright@2026 D's

浜田

二宮

浜田

二宮

浜田

二宮

〇（同）部室
浜田と二宮がいる

「じゃ、そろそろ俺も、練習をするか」

▽浜田、準備室に向かって歩く

▽二宮、浜田の後ろをついていく

「なぁ、浜野先輩の話ってなんだ」

「部長引継ぎの話だろ」

「そうか。部長か。姫磨工業高校　吹奏楽部の部長って、鼻が高いもんな」

「そんなこと思ってるのか」

「悪い、冗談だ。でも、ちょっとうらやましい」

▽浜田、準備室の扉を開ける

▽浜田、準備室の中に入る

Copyright@2026 D³S

▽二宮、同じく準備に入る

○（同）ブラスバンド部　準備室
楽器を入れている棚がならんでいる

▽浜田、棚から自分のクラリネットを取ろうとしている



（＃ＡＩによるイメージ画像＃）

▽二宮、浜田の後ろから抱きつく

Copy 026 D³S

浜田

浜田

二宮



（＃ＡＩによるイメージ画像＃）

「おい、ニノなんだよ」

▽二宮、浜田の方に顔を近づけ、手を回し浜田の胸のあたりを触る

「おい、止めろって」

「知ってるか？代々、吹奏楽部の部長は、イケメンが選ばれていること」

Copyright

浜田　「そうだな」

二宮　「でも、部長は直ぐに辞めてしまう」

浜田　「そうだな。浜野先輩も、元々は副部長で、上田先輩が部長を急に辞めてなったんだっけ」

二宮　「上田先輩、相当なイケメンだったもんな」

浜田　「ああ、かっこよかったよ」

浜田　「何がいいたいんだ」

二宮　「あくまでも噂だが、上田先輩　強姦されて回されたらしい」

浜田　「誰に」

二宮　「わからない。もしかして、浜野先輩が」

浜田　「そんなバカな。浜野先輩がそんなことするとは思えない」

二宮　「ああ、そうだよな。俺も信じられない。浜野先輩みたいな真面目な人

Copyright@2026 D³S

浜田　でも、これが代々吹奏楽部　代々の習わしならどうだ。
真面目な浜野先輩だぞ」

二宮「なるほど。したくなくても、習わしだから守ってるってことだな」

浜田「ああ、そうだ」

浜田「でも。浜野先輩ならいいかもな」

二宮「おいおい。俺、お前が女に犯されるなんて、想像したくないよ」

浜田「どういうこと。ちょっと　ニノ　ちょっとおかしいぞ」

▽二宮、浜田を表側に向ける

▽二宮、浜田の顔を見る

二宮「ああ、俺はおかしい」

▽二宮、浜田に抱きつく

浜田「おい、ニノ、どうしたんだ」

Copyright@2026 D³S

二宮　「俺、ずっと前から浜田のことが好きなんだ」

浜田　「おい、ちょっと」

二宮　「わかっている。お前が無理だってことは。今、少しだけでいいから」

▽浜田、抵抗を止める

浜田　「わかった。少しだけだぞ」

▽二宮、浜田に抱きついたまま

（数秒後）

▽二宮、浜田の背中ある手を下げ、腰、ランパンの中に手を入れ浜田の尻に触れる

▽二宮、浜田の尻に触れている手を回し、浜田の陰茎を握る

▽浜田、二宮を力づくで離す

浜田　「これ以上は無理だ」

Copyright@2026 D's

二宮　「すまん」

浜田　「ニノの気持ちはうれしいけど、俺たちは男同士だ。やっぱり無理だ」

二宮　「本当にすまない」

▽浜田、クラリネットのケースを持って、準備室を出た

Copyright@2026 D³S

美優
浜田
美優
浜野

□第三幕　部活動終了後の部室にて

〇（午後六時）ブラスバンド部の部室
美優と浜田は、椅子を向かい合わせに座っている
美優は、セーラー服
浜田は、Ｔシャツに下は、ランパンのまま

「浜野先輩の用事ってなんでしょうね」

「さぁな」

「やっぱり　わからないですよね」

“ガラッ”

▽浜野　部室に入ってくる

▽清瀬　部室に入ってくる

「遅くなったわね」

▽美優　浜野の横に、もう一人の先輩　清瀬がいることに気づく

Copyright@2026 D³S

美優　「清瀬先輩も来られたんですね」

清瀬　「ええ」

▽浜野、清瀬　部室に入り、浜田に近づく

▽浜田　浜野の顔を見る

浜野　「吹奏楽部の部長、浜田君には、これから試練に耐えてもらわないといけないわ」

浜田　「試練といいますと」

浜野　「上田君のことは知ってるわよね」

浜田　「はい、前部長の上田先輩ですよね。よくしてもらったんで、残念でした。急に退学されて、浜野さんが部長に昇格をされましたよね」

浜野　「ええ、では、なんで退学したか知ってる」

浜田　「いえ、それは知らないです」

Copyright@2026 D³S

浜田

浜田

浜野

浜田

浜野

浜田

浜野

清瀬

浜野

「上田君は、この試練に耐えられなかったのよ」

「なんのことか、俺には　わかりません」

「そう、じゃ、説明するわね」

「あ、説明は、面倒くさいから　いいですよ。とっととしましょう」

「あら?やっぱり知ってるの」

「さっき、なんとなく二宮から聞きました」

「二宮君から」

「なんで、知ってるのかしら」

「たしか、二宮君と上田君は、中学校の先輩後輩になるはずよ」

「なるほどね」

「まぁ。そんなことは　いいわ」

Copyright©2026 D³S

浜田　「さっさと始めましょうか。俺は、どうすればいいんですか」

浜野　「じゃ、いつもの場所で、寝てもらおうかしら」

▽浜田　ぶら下がり健康器の前に移動する

▽浜田　ぶら下がり健康器を動かして、ベットの形にする

▽浜田　ベットの上に跨がり、寝転ぼうとする

浜野　「あ、上は脱いでね」

▽浜田　Ｔシャツを脱ぎ、上半身は裸になる

▽浜田　ベット上に仰向けになって寝る
　ベットは狭くて小さいので、腕を胸の上で組み
　脚は膝で曲げて床についている

浜野　「手をベッドの後ろに回して」

▽清瀬　ぶら下がり健康器の転倒防止ベルトを取り、浜田の両手首をベット裏で
　固定した。

Copyright@2026 D³S

浜田　「こんな事するんですね」

浜野　「いいから黙って」

▽清瀬　浜田の足首を　ベット部分の脚に別のベルトで固定

浜田　「浜野先輩にこんな趣味があるなんて」

浜野　「ありがとう。いつまでも、そんなことが言ってられるかしら」

美優　「浜野先輩、なんなんですか？」

浜野　「そうね、夢前には知る権利があるわね」

浜野　「代々、吹奏楽学部の部長は、卒業する女子三年生から、洗礼を受けなくてはならないの。洗礼を受けて、認められなくては、この名門　姫磨工業高校吹奏楽部　部長に付くことは、許されないの。浜田君は、今日、私たちの洗礼を受けて、やっと部長として認められるのよ」

美優　「洗礼の意味が、わからないですけど、なぜ、私が？」

Copyright@2026 D³S

浜野　「残念なことに、今は二年女子がいないの。だから来年は、あなたが、部長を決める役をやってもらうわ。言わば来年の為の見学ね。」

美優　「だからって、私は、こんなの嫌です」

浜野　「名門の吹奏楽部を続けるためには　しかたないのよ。わかって」

美優　「で、でも」

浜田　「夢前、大丈夫だよ。殺されるわけじゃないんだから」

美優　「浜田先輩」

浜野　「夢前は、少し離れてみていて」

▽美優　少し離れる

＃浜田が寝かされている両脇に、浜野と清瀬がいる

浜野　「じゃ、覚悟しなさいね」

▽浜田　目を瞑る

Copyright@2026 D's

▽浜野　膝をついてしゃがむ
　浜野の目の前には、浜田のもっこりしたランパン

▽清瀬　膝をついてしゃがむ
　浜田の乳首が目の前にある

▽浜野　浜田のランパンの上からもっこりした部分を揉み出す

▽清瀬　浜田の乳首の周りを舌先で舐め回す

Copyright@2026 D³S

浜田
浜野


（＃ＡＩによるイメージ画像＃）

▽浜田　感じながら　身体をモジモジと動かす

「あ、あ、あぅ」

「反応がいいわね。でも、反応が、いいだけじゃダメよ。いい声も聞かせて」

▽浜野　浜田のランパンの裾から手を入れ、浜田の陰茎を握りゆっくりと扱く

Copyright@2020 D'S

浜田　「んんーん、あん、あぁーん」

浜野　「いい声だわ。気持ちいいの？」

▽浜田　悶えている

▽浜野　浜田の亀頭を激しく扱く

浜野　「気持ちいいの」

浜田　「き、きもち・い・いです」

浜野　「まだ、いっちゃダメよ」

▽浜野　ランパンの裾から手を出し、胸を触り出す

▽清瀬　浜田のランパンに手を突っ込み陰茎を握る

▽清瀬　浜田のランパンの中で陰茎を真っ直ぐに扱きだす

浜田　「あ、い、いきそうです」

▽清瀬　浜田のランパンから手を出し、胸をさする

Copyright@2026 D³S

浜野　「ふふふ、いい子ね」

▽浜野　浜田のランパンの上から陰茎を握り扱きだす

浜田　「あ、あ、あ、あぅ」

#浜田のランパンのウェストバンドから、浜田の亀頭の先が見えている

浜野　「あら、こんなに大きくなっちゃって」

▽清瀬　亀頭の割れ目を指先でなぞり出す

浜田　「あ、あ、や、やめて」

清瀬　「もう、我慢汁がでてきてるわ」

▽浜野　美優の方を見る

浜野　「夢前、こっちに来て見て」

▽美優　立ち上がり、浜野の方のそばにいく

Copyright@2026 D's

ランパンのウェスト部分から、浜田の亀頭の先が見えて、先から白っぽい粘液が出て、浜田のヘソにまで垂れている

（わ、これが亀頭なの。生でみるのは初めてだわ）

「そろそろ、フィニッシュしてもらいましょうか。夢前、お願い」

（美優）「え、わ、わたし　何をするんですか」

浜野　（いきなり言われても、動画でしか見たことないのよ）

美優　「したことないの」

浜野　「はい」

美優　「じゃ」

浜野　▽浜野　浜田の陰茎をいったん中にしまう

▽浜野　浜田のランパンの裾から手をいれ、インナーから陰茎を取り出す

インナーの締め付けがなくなり、ランパンがテントを張る

Copyright@2026 D's

浜野　「さぁ、夢前さん、中に手を入れて握ってみて」

美優　「え、そんなこと言われても」

浜野　「吹奏楽部を守るためよ」

清瀬　「夢前さん」

浜野　「夢前さん、どうしたの？　浜田君が部長になれるかは、あなた次第なのよ
姫磨工業高校の吹奏楽部の部長を務めた人物なら大学の推薦入学は簡単よ
あなたが、浜田君の人生を握っていのを忘れないで」

▽美優　浜田の顔を見る

▽浜田　美優の顔を見る

浜田　「夢前、頼む　やってくれ。俺アホだからさ、でも大学にいきたいんだよ。
そして、オーケーストラに入って、世界中を旅行したいんだよ」

美優　「でも」

浜田　「大丈夫。俺、夢前だから、言えるんだ」

Copyright©2026 D³S

美優　「浜田さん」

▽浜野　清瀬、美優の顔をじっとみる

美優　「わかりました」

▽美優　浜田の方を見る

美優　「浜田先輩　ごめんなさい」

▽美優　浜田のランパンの裾に手を入れる

▽美優　浜田の陰茎を握る

温かい、少し粘り気のある陰茎を握る

（美優）　（こ、これが　陰茎なのね。直に触ると、案外　弾力があるのね）

浜野　「じゃ、扱いて」

美優　「はい」

Copyright@2026 D³S

浜田

浜野

浜田

浜野

▽美優　浜田の陰茎を扱きだす

「あ、あぅ」

「そうよ、うまいわ」

▽美優　浜田の陰茎を扱いている
　浜田のランパンがゆっくりと動いている

▽浜野　清瀬、浜田の横にしゃがみ左右から浜田の乳首の先を舐め出す

「あ、あ、あ、あん」

「夢前さん、もっと早く動かして」

▽美優　浜田の陰茎を激しく扱きだす

▽清瀬　ぶら下がり健康器の横に、オイルの入ったボトルを取る

▽清瀬　浜田のランパンの上から、オイルを垂らす

“ジュブジュブジュブ”

Copyright@2026 D³S

浜田　▽美優　浜田の陰茎を扱き易くなる

浜田　「あ、や、やばい、い、いく」

　　「うぅっ」

浜野　▽美優　浜田の陰茎を握っている手に何かを感じる

　　「夢前、早く　手を出して」

　　▽美優　浜田のランパンから手を出す

　　▽浜田　腰を大きく持ち上げ下げると、テントを張ったランパンの先から、

　　精液が　ボワッと出てくる

浜野　「いったわ」

清瀬　「夢前さん、やるじゃない」

美優　「わ、わたしは　ただ」

Copyright@2026 D³S

浜野　「浜田君も、気持ちよかったようね」

▽浜野　浜田のランパンの上から陰茎を握り、ゆっくりと扱く

＃ぐちょぐちょぐちょ＃

白いランパンは、浜田の陰茎に貼りついている

浜野　「ほら、こんなに出してる」

（美優）（自分で、初めて男の人をいかせてしまった。しかも、こんなイケメン美優、幸せ）

美優　「これって」

清瀬　「精液よ。男がいくと出るものなの」

美優　「そ、そうなんですか」

浜野　「夢前って、知らなかったの」

美優　「ええ」

Copyright@2026 D³S

（美優）　（なんて）

浜野　「そう。ごめんなさいね」

（美優）　（いえいえ、私もいい経験しました。小村君じゃないのが残念だけど）

▽浜田　目の上に腕を乗せ、激しく深呼吸

▽美優　浜田の顔を覗く

美優　「浜田先輩・・・」

▽浜田　目の上の腕を退け、美優の顔を見る

浜田　「美優ちゃん。ありがとう」

美優　「そんな、お礼を言われるなんて」

Copyright@2026 D³S

「私が工業高校に進学した理由　一年三学期」

第四話

夢雄　美侶

Copyright@2025 D³S

サブタイトル「妖怪達の事件簿」
本話について
あらすじ
登場人物（本話のみ）

Copyright@2026 D³S

□第一幕　浜田の災難　第二楽章

○（午後七時前）ブラスバンド部　部室
　台の上で、ランパンの中に射精させられて浜田が寝ている
　その周りを美優、浜野、清瀬が立っている

＃ぶら下がり健康器が置いてある反対側の壁に校内放送用のスピーカーが着いている
　そのスピーカーに緑の小さなランプが着いていた

▽浜野　スピーカーのランプ緑が点灯してるのを見る

浜野　「じゃ、夢前さん、行きましょう。」

美優　「でも、浜田先輩が・・・」

浜野　「浜田君は、合格よ。今のところはね」

美優　「で、でも」

浜野　「さぁ行きましょう」

Copyright©2026 D³S

浜野　▽浜野　清瀬　美優、部室から出る

美優　〇（同）廊下

浜野　浜野、清瀬、美優が歩いている

浜野「夢前さん、ここからの話は、他言無用よ。」

美優「はい」

浜野「このブラスバンド部が、いくら名門で　いつも優勝しているからといっても、所詮　公立高校。楽器を揃えるには、裕福な　私立校にはかなわないわ。でもどう？」

美優「何がでしょうか」

浜野「うちで使っている楽器。どれも名器と言われるものが揃っている。不思議でしょ」

美優「そういえは、どれも高そうな楽器ですね。しかも、毎年　メンテナンスして、音をしっかりと合わせてくれているし」

Copyright©2026 D³S

浜野　「そうよ。公立高校に　そんな予算なんてないわ」

美優　「じゃ、どうやって」

浜野　「実は、吹奏学部のバックには、成金のお金持ちがいて、多額の寄付をしてもらっているの。その寄付の条件が」

美優　「え！　男子高校生を娼婦にする」

浜野　「声が大きいわ。あの部室には、いくつもの隠しカメラが仕込まれている。あの、ぶら下がり健康器を中心としてね。
そして、娼婦に選ばれるのは、部長と決まっているの」

美優　「そんな」

浜野　「でも、浜田君も言ってたけど、部長になると　音大への推薦が受けられるわ
それに、寄付をしてくれる人物が・・・いえ、これ以上はいいわ
とにかく、浜田部長には、もう少し、頑張ってもらわないと
浜田君の、本当の試練は、これからなのよ」

Copyright©2026 D³S

□第二幕　妖怪登場

○ブラスバンドの部室

浜田はぶら下がり健康器の簡易ベッドの上で上半身裸で休んでいる

＃扉の開く音＃

“ガラッ”

▽男と女二人が入ってくる

・大柄な男（通称　すもう取り）

・ふくよかな中年女性（通称　まんじゅう）

・ガリガリの中年女性（通称　カマキリ）

Copyright@2026 D³S

すもう取り

まんじゅう



（＃ＡＩによるイメージ画像＃）

「いやー、ヨカッタで。楽しまして　もらいましたで」

「ほんと、ほんと、今までの子で一番だわ」

▽浜田　突然の訪問者に少し驚く

Copyright@2026 D³S

浜田

すもう取り

カマキリ

浜田

カマキリ

すもう取り

浜田

▽浜田　立ち上がる

「あなたたちは　誰なんですか？」

「誰って言われてもな。まぁ、このブラバンのスポンサーみたいなもんや」

「私たちの寄付のおかげで、この部はなりたってるのよ。知らないの」

「あなたたちが」

「そうよ」

▽すもう取り　浜田のそばに近づく

「ほな、やろか」

▽すもう取り　浜田の体に触ろうとする

▽浜田　両手を出し阻止

「まっ、待ってください」

Copyright@2026 D³S

すもう取り

浜田

まんじゅう

すもう取り

まんじゅう

浜田

すもう取り

浜田

「いや、待ちまへんで。わしら、あんたが、一回いくことで、百万払う契約してますのや」

「百万」

「そうよ。去年の子は、一回しかいかなかったから、少なかったでしょ　あなたは、その分　がんばらなきゃね」

「こんな、上物　久ぶりや。そや、逆に、わしをいかせたら、二百万てどや」

「いいわね、その話のるわ」

「え。なんのことか」

「まぁ、しのごと言わず、始めたらわかるさい。ほな」

▽すもう取り　浜田をつかみ、床に寝ころばす

「や、やめてください」

▽すもう取り　浜田の上に座り、動けなくする

Copyright@2020 D3S

浜田

すもう取り

▽まんじゅう　浜田のランパンを脱がす

「や、やめてください」

「うるさいなあ」

▽すもう取り　浜田の顔上に座る

▽まんじゅう　浜田の陰茎を口に入れる

▽カマキリ　浜田の横にかかんで浜田のへそを舐め始める

Copyright@2026 D³S

まんじゅう



（＃ＡＩによるイメージ画像＃）

▽まんじゅう　浜田の陰茎を咥えてしゃぶる

「あんぐ、あんぐ、むは、むは」

▽まんじゅう　浜田の陰茎から口を離す

Copyright@2026 D'S

まんじゅう

カマキリ

浜田

「なんて、美味しい　チ。ポなの」

「ちょつと、今度は私よ」

▽まんじゅう　浜田から少し離れる

▽まんじゅう　浜田の乳首を舐め出す

▽カマキリ　浜田の亀頭の先を舌先でつつき出す

「あう、あう、あー」

▽カマキリ　浜田の陰茎を激しくしごき出す

（＃ＡＩによるイメージ画像＃）

▽まんじゅう　浜田の乳首、胸を舐め回す

Copyright@2026 D³S

浜田

（＃ＡＩによるイメージ画像＃）



▽すもう取り　立ち上がる

浜田は、目を瞑り苦しそうな顔

＃数秒後＃

「い、い、いく」

Copyright

浜田

カマキリ

すもう取り

すもう取り

カマキリ

▽浜田　腰を大きく持ち上げる

▽カマキリ　浜田の陰茎を咥え吸い込む

「あっ、あっ、あっ」

▽カマキリ　浜田の陰茎から口を離す

「美味しいかった。まずは、百万円」

「お、もう百万円か。早いな。ガハハハ」

「じゃ、次は二百万円コースにチャレンジやな」

▽浜田　無言

▽すもう取り　浜田の下半身の方に移動

▽すもう取り　ズボンとパンツを脱ぐ

「そんな汚いもの見せないで」

Copyright@2026 D³S

浜田

すもう取り

（浜田）

すもう取り

すもう取り

▽すもう取り　浜田の両足を持ち上げ、自分の陰茎を浜田の肛門に入。

（あーん、あーーん、あん）

▽すもう取り　腰を前後に動かす

「ふん、ふん、ふん」

（あっ、あ、あ）

▽浜田　すもう取りのリズムに合わせて、声を出す

「引き締まってるの」

▽すもう取り　激しく腰を動かす

▽浜田　腰を大きく振っている

「おお、いきそうだ」

▽浜田　陰茎は大きく固くなっている

Copyright@2026 D'S

カマキリ

（浜田）

カマキリ

（カマキリ）

すもう取り

（すもう取り）

（浜田）

▽カマキリ　浜田にまたがり　浜田の陰茎を自分の穴に入れる

「あ、あ、最高」

▽相撲取り、浜田、カマキリ　の三段重ねで、腰を振る

（あーーーっ）

「まだよ、まだ、私も　いかせて」

▽カマキリ　激しく　腰をふる

「わ、私も」

（うっ）

「ワシも、いくぞー」

（うぉー）

（ああ、あ、あ、あ、あーーーーーー）

Copyright@2026 D'S

すもう取り

カマキリ

まんじゅう

#数時間後#

〇（午後八時）学校の廊下

すもう取り、カマキリ、饅頭が　歩いている

「あのガキ、よかったな」

「吸い尽くして上げたわ」

「わたしの万寿も、新鮮なミルクで満たされたし」

▽すもう取り、カマキリ、まんじゅうが笑いながら去って行く

Copyright©2026 D³S

□第三幕　美優が部室に戻ってくる

〇ブラスバンド部の部室

浜田　上半身裸で、精液にまみれたランパンだけを穿いている



（＃ＡＩによるイメージ画像＃）

＃扉が開く＃

Copyright@2026 D³S

“ガラッ”

▽美優、部室に入ってくる
　精液の匂いが漂っている

▽美優、床に寝ている浜田を見つける

▽美優、浜田のそばに寄り座る

▽美優、浜田の頭を持ち上げ、膝に乗せる

▽美優、浜田の頭を撫でる

美優　「ごめんなさい　浜田先輩」

▽浜田　目を開ける

美優　「浜田先輩」

浜田　「美優ちゃん」

Copyright©2026 D³S

美優　「よかった、気がついて」

浜田　「あぁ。大丈夫。ちょっと疲れたよ」

美優　「浜田先輩、今、タオル持って来ます」

▽浜田　美優の手を握る

浜田　「いや、まだ行かないで。このままでいて」

▽浜田　美優の手を握ったまま目を瞑る

そのまま寝てしまう

（数時間後　夜明け）

〇（翌朝）ブラスバンド部の部室

浜田が一人で寝ている

身体は綺麗に拭かれて、ランパン、ランシャツを着た上に、

毛布が掛けられていた。

Copyright@2026 D³S

浜田

（＃ＡＩによるイメージ画像＃）



▽浜田、立ち上がる

▽浜田、窓から日の光を見る

「美優ちゃん、ありがとう」

Copyright@

「私が工業高校に進学した理由　一年三学期」

第五話に続く

Copyright@2026 D³S